

[031] 中国文学論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/9904>

出版情報：中国文学論集. 31, 2002-12-25. 九州大学中国文学会
バージョン：
権利関係：

編集後記に代えて

われわれ九州大学中国文学会の例会である「中国文藝座談会」が、本年度めでたくも第二〇〇回を迎えた。会員諸氏にはまことにご同慶の至りであり、創設以来さまざまにご尽力いただいた諸先生および先輩諸兄に対しまして、あらためてここに深甚の感謝を申し上げます。本二〇〇回は、この会の長い歴史にとつては単なる一通過点に過ぎないとは思いますが、今後とも、中国文化の更なる解明と、その数々の文学作品の味読のために、この会が更に大きな役割を果たして行ってもらいたいと願ってやみません。

さて、本年九月二十一日の「第二〇〇回記念大会」は、既に彙報に記した通り、大学院博士三年の王さんと、鹿児島大学の東氏、そして岡村繁先生という「三世代競演」の豪華な研究発表でした。参加者も五〇名を超え、実に記念大会の名にふさわしい集まりとなりました。中でも岡村先生のご発表は、これまでの定説を全く覆すような斬新な「謝霊運論」となり、ご発表後の議論も大いに盛り上がりました。また当日は、研究発表の後、引き続き文学部会議室を会場として、ささやかながらも懇親の宴を開かせていただきました。来賓としては、山口からお越しいただいた入谷仙介先生のほか、折しも日本学術振興会の招聘を受けてこ来日中の中山大学中文系唐鈺明教授、その唐先生に随行された東京大学大西克也助教授からもご祝辞を賜りました。ご参集の皆さん、ならびにその他多くの会員の皆さんに、この稿を借りまして、事務局より改めまして御礼を申し述べたいと存じます。

(静永)